

いっしょに読もう！新聞コンクール

松本さん（光星）奨励賞

日本新聞協会は11日、家族や友達と一緒に新聞を読み、感想や意見などを書いて応募する第14回「いっしょに読もう！新聞コンクール」の入選を発表した。本県からは奨励賞に八戸市の八戸学院光星高校3年・松本心結さんが選ばれた。

松本さんは、7月4日付東奥日報の「介護で働く喜び知った」を選び、長く働いていなかった人が介護施設で短期間働き、就労意欲を高めるワークサポート事

業について考えた。事業を通じて実際に働き始めた男性の言葉などから「ひきこもりを解決するには、時間と周りの助けが必要で、何か小さなきっかけをつくることが重要」とまとめた。最優秀賞には、広島県安

田学園安田小学校5年の高田彩葉さん、東京都恵泉女学園中学校3年の大作知穂さん、埼玉県川越女子高校1年の石川真帆さんが選ばれた。コンクールには小学生から高専生まで5万9248点の応募があり、優秀賞30人、奨励賞120人、優秀学校賞15校、学校奨励賞177校を選定した。

（小泉結香）